

注意：本ページの内容は、平成13年度総務省補助金交付時のものであり、現状と異なる場合があります。

事業の概要

穂別町役場本庁舎内に情報ネットワークの拠点施設として「穂別町行政情報センター」を整備し、光ファイバー等で各公共施設、学校のサーバーを結び、インターネット技術を利用した双方向高速ネットワークシステムを構築する。このネットワークを使った行政情報提供システム等を通して、各種行政情報や保健医療福祉情報の提供、公共施設予約管理、各種行政相談や保健医療福祉相談、生涯学習情報、図書情報の提供など、各集落の時間距離を解消し、リアルタイムでスピーディーな双方向行政サービスの充実を目指す。

整備期間

平成13年度

総事業費

約45,000,000円

無利子貸付金額

約15,000,000円

主な伝送路

光ファイバ（自営100Mbps）、無線LAN（11Mbps）

接続箇所

12箇所（うち学校接続2箇所）

主なアプリケーション

(1) 行政資料広報システム

行政情報をデータベースで一括管理でき、簡単な操作で公開できる。住民は、知りたい行政情報を分類、キーワード、日付、カテゴリーから簡単に検索、参照することができる。

(2) 農業情報提供システム

情報など、画像を利用した色彩情報を利用することにより、今までに無い細やかな情報提供や診断が期待できる。また、農業施策、水田対策、農家対策などの情報提供及び相談や、農業技術情報などを入手することがインターネットを活用することにより、カラー画像で双方向の情報がやり取りでき、特に、病害虫の発生や、作物の育成情報、病害虫発生予測できる。

イメージ図

